

セットアップガイド

BRP-UP6

I-O DATA

B-MANU201317-01

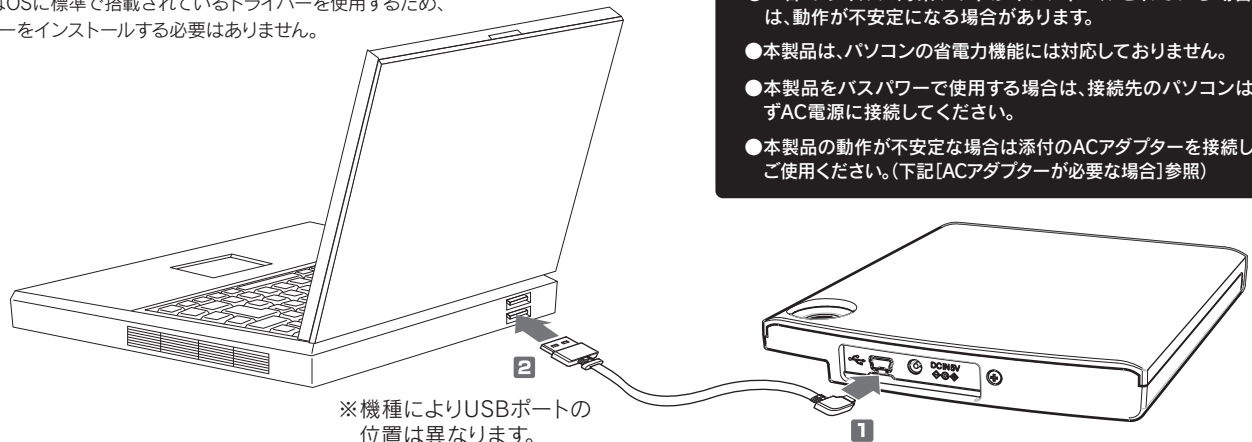
1. 接続しよう

※セットアップを行う場合には、Windowsを管理者(Administrator)権限でログインしてください。
※以下、「USBケーブル」は「USB(A-miniB)ケーブル」に読み替えてください。

1 本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

2 パソコンのUSBポートにつなぎます。

本製品はOSに標準で搭載されているドライバーを使用するため、
ドライバーをインストールする必要はありません。



※機種によりUSBポートの位置は異なります。

3 [マイコンピュータ](または[コンピュータ(ー)])を開き、本製品のアイコンが追加されていることを確認します。



↑ (画面例: Windows XP、ACアダプター接続時でメディア未挿入時)

アイコンの追加を確認

Windows 7/Vista の場合

※ACアダプター接続の有無や、挿入しているメディア、ご利用のOSによってドライブの名称が異なる場合があります。
※ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。

ACアダプターが必要な場合

以下の場合にはACアダプターを接続して、ご使用ください。

- 書き込み時
- 読み込み時でも、バスパワーで動作しない、または動作不安定な場合
- 他のUSB機器と併用して使用する場合

注意

ACアダプターは必ず本製品添付のものをご使用ください。



※機種によりUSBポートの位置は異なります。

1 本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

2 添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

3 パソコンのUSBポートにつなぎます。

4 [マイコンピュータ](または[コンピュータ(ー)])を開き、本製品のアイコンが追加されていることを確認します。



添付のACアダプター

電源コンセントへ

ご注意

- 添付のUSBケーブル以外は使用しないでください。本製品やパソコンの故障の原因となります。
- ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。
- 一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- 本製品は、パソコンの省電力機能に対応しておりません。
- 本製品をバスパワーで使用する場合は、接続先のパソコンは必ずAC電源に接続してください。
- 本製品の動作が不安定な場合は添付のACアダプターを接続してご使用ください。(下記「ACアダプターが必要な場合」参照)

注意

●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。
本製品やメディアを破損します。

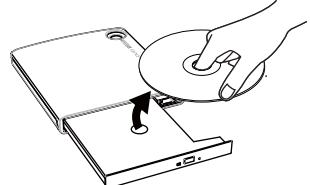
●下図の矢印の箇所を強く押さないでください。
トレイが開まらなくなります。
また、変形して故障の原因になる場合があります。

2. 取り外すときは

取り外し手順について

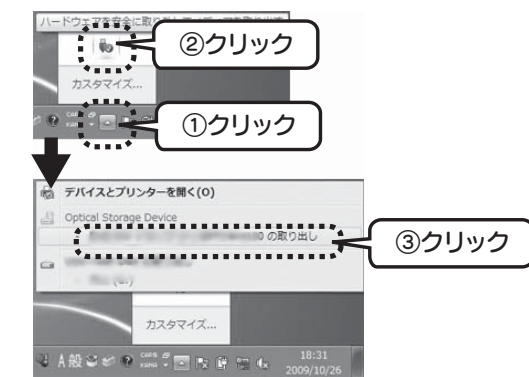
Windows 7 の場合

1 本製品からメディアを取り出します。



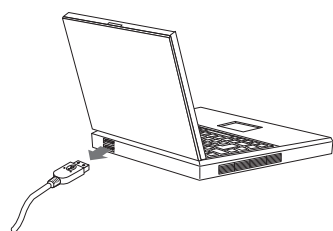
参考

●Windows 7 では、下記操作を行なうと、「本製品の取り外し」ではなく、「メディアの取り出し」操作が行なわれます。



●リムーバブルツールはメディアを挿入している時のみ表示されます。

2 取り外します。



! ケーブルはコネクタを持って抜きます !

ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクタを持って抜いてください。

こんなときには

Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合

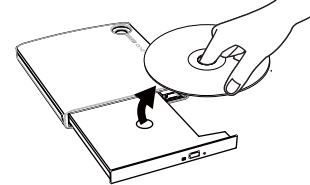
[続行]または[はい]ボタンをクリックしてください。



クリック

Windows Vista/XP の場合

1 本製品からメディアを取り出します。



2 タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。



(画面例: Windows Vista®)

3 本製品の表示をクリックします。



ドライブ文字は環境により異なります

ドライブ文字(ドライブアイコン横のアルファベット表示)は、お使いのパソコン環境により異なります。

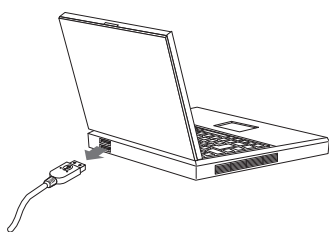
4 メッセージを確認し、[OK]ボタンをクリックします。



表示はOSにより異なります (画面例: Windows Vista®)

●Windows XP の場合 : [X]をクリックします。

5 取り外します。



「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

参考: 用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて

添付ソフトウェアを選択します

Blu-ray Discに映像を保存したい
DVD MovieWriter 7 BD Version
Corel

BD/DVDオーサリングソフト
Blu-ray Discに映像ファイルを書き込んだり、DVDビデオを作成する際に使用します。
また、デジタルビデオカメラから直接レコーディングする際に使用します。

Blu-ray Disc等の映像を再生したい
interVideo WinDVD
Corel

BD/DVDプレーヤーソフト
作成したオリジナルBlu-ray Disc/DVDの映像や市販のBlu-ray Disc/DVDを再生することができます。

Blu-ray Discにデータを書き込みたい
nero 9 Essentials Writing Solution
Nero

「Nero 9 Essentials Writing Solution」をインストールすると以下の全てのユーティリティがインストールされます。
※他のデータライティングソフトやバケットライトソフトなどがインストールされている場合は、本ソフトウェアをインストールする前に全てアンインストールしてください。

| | | |
|----------------------------|--------------|----------------------------------------------------------|
| Nero StartSmart Essentials | ランチャー | 用途を選ぶだけでデータライティングソフト[Nero Express Essentials]を自動的に起動します。 |
| Nero Express Essentials | データライティングソフト | データディスクや音楽CDなどを、このソフトウェア一つで簡単に作成することが出来ます。 |

| | | |
|---------------------------------|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| QuickDrive I/O DATA | ドライブコントロールユーティリティソフト | パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐドライブコントロールユーティリティソフトです。 (本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。) |
| マッハUSB for BD/DVD I/O DATA | USB転送最適化ユーティリティ | USBのデータ転送を効率化することで、ドライブの最大書き込み/読み込み速度でお使いいただくことができるようになるユーティリティソフトウェアです。 ※添付のNero 9 Essentials Writing Solutionをインストールすると同時にインストールされます。(32ビット版OSのみ) |
| 画面で見るマニュアル for BRP-UP6 I/O DATA | オンラインマニュアル | 本製品の「基本操作」や「困ったときには」などについて説明しています。 |

用途に応じて

添付ソフトウェアをインストールしてください

※収録されているソフトをお使いの場合には、Windowsを管理者(Administrator)権限でログインしてください。

1 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。

※Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[許可]または[はい]をクリックしてください。

2 メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。

3 インストールしたいソフトをクリックします。

⇒画面の指示に従ってインストールします。

(DVD Movie Writer 7 BD version WinDVDをインストールする場合は、手順 4以降参照)

※インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進みください。

●[DVD Movie Writer 7 BD Version WinDVD]の場合

※DVD MovieWriterおよびWinDVDをインストールするには、ソフトウェアの有効化手続きが必要です。有効化手続きの際にはインターネット接続環境およびコーレル社ユーザー登録が必要です。必要に応じて、コーレル社(<http://www.corel.jp/support/>)よりユーザー登録を行ってください。

4-1 [DVD Movie Writer 7 BD Version WinDVD]を選択します。

4-2 以下の画面が表示されたら[インターネットから有効化コードを取得]をクリックします。



4-3 必要な情報を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。

※I-O DATA認証IDは製品に添付の「Ilead DVD Movie Writer アクティベーションのご案内」をご確認ください。

※コーレル社にてユーザー登録を行っていない場合は、「アカウントを作る」をクリックし、アカウントを作成してください。必要な情報を入力し、[送信]ボタンをクリックします。

4-4 約1分後に有効化コードが表示されます。

表示された有効化コードを入力し、[有効化]ボタンをクリックします。

※ご使用のパソコン環境により、有効化コードの表示までに1分以上時間を要する場合があります。



※次回インストール時する際には同じ有効化コードを用いますので、右の枠にメモしてください。 →

4-5 画面の指示に従ってインストールします。

てっとり早く Blu-ray を使ってみよう

てっとり早く Blu-ray Disc に映像を保存しよう

例：DVD やメモリーカードに保存した AVCHD 映像を Blu-ray に保存する場合

- 1 動画ファイルを準備します。
- 2 [DVD MovieWriter] を起動します。
- 3 [ホーム]→[ディスクの新規作成]の順にクリックします。
- 4 「Blu-ray」→[BDMV]を選択し、[OK]をクリックします。

デジタルハイビジョンビデオカメラのメディア (DVD・メモリーカード等) をパソコンにセットします。
※メディアのセット方法は、パソコンやリーダーライターなど、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

メニュー画面の編集もかんたん!

9 お好みのメニューを作成し、[次へ]ボタンをクリックします。

あらかじめ用意されているテンプレートやオリジナルのデザインを選びお好みのメニュー画面を作成できます。

●詳しい使い方は [DVD MovieWriter 7 BD Version] のヘルプをご参照ください。

クリックでプレビュー画面が表示され、動作チェックすることができます。

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
フリーダイヤルサポート
045-226-1966
受付時間…10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日およびゴールデンウィーク期間を除く)

10 [書き込み開始]をクリックします。

8 本製品にメディアを入れます。

7 取り込んだ映像が表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。

1 ファイルを選択

2 [書き込み]をクリック

3 [開始]をクリック

4 取り込む映像にチェックする

5 [インポート開始]をクリック

6 [書き込み開始]をクリック

てっとり早く データ Blu-ray Disc をつくってみよう

- 1 Nero StartSmart Essentials ショートカットアイコンをダブルクリックします。
- 2 [リッピングと書き込み]→[データディスク書き込み]の順にクリックします。
- 3 [データ]→[Blu-ray データディスク]の順にクリックします。
- 4 [追加]ボタンをクリックし、書き込むデータを選択します。
- 5 本製品にメディアを挿入します。
- 6 [現在のドライブ]に本製品を選択し、[書き込み]ボタンをクリックします。

完成!

後で追記可能なディスクにする場合
「後でファイルを追加可能にする(マルチセッションディスク)」のチェックをつけておくと、以後もファイルの追記が可能です。

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
Nero
045-910-0255
受付時間…10:00～12:30/13:30～17:00
月～金曜日(土日祝、特定休業日を除く)

パケットライトソフトについて

本製品は、パケットライトソフトを添付していません。
パケットライトソフトが必要な場合は、別途、ご用意いただく必要があります。

下記手順にて、Nero社ホームページより、無償、ノンサポート版のパケットライトソフト「InCD」をダウンロードいただくことが可能です。(2010年2月現在)
※「InCD」のご利用は、サポート外となりますため、あらかじめご了承ください。
また、「InCD」のご利用は、あくまで一例です。ご利用の環境に合ったソフトウェアのご使用をおすすめ致します。

●「InCD」ダウンロード手順
①Nero社ホームページにアクセスします。
<http://www.nero.com/jpn/>
②[サポート]→[サポートツール]を順にクリックします。
③[ツールとユーティリティ]をクリックします。
④表示されたページより、「InCD」をダウンロードします。

てっとり早く Blu-ray Disc 等を再生しよう

- 1 [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。
- 2 再生するBlu-ray Disc を挿入します。

挿入すれば、自動的にBlu-ray Discの再生がスタートするよ。

こんな時には…
■Windows XPで左のようなウィンドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生する場合は…
認証手続きが必要です。
詳しくは本製品の画面で見るマニュアル内 [DVDビデオを観る]をご覧ください。
(添付のDVD-ROMのメニューより [画面で見るマニュアルを読む]をクリックし、起動します。)

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
インタービデオ テクニカルサポート
045-226-3899
受付時間…10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日およびゴールデンウィーク期間を除く)

注意 Nero Express Essentialsを使用する際のご注意

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、[Nero Express]を起動し、[拡張メニュー]の[ディスク情報]から使用済み容量をご確認ください。
- エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される“使用領域”ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 一度でも書き込みに失敗したBD-R/DVD+R-/R-/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
- また、書き込みに失敗したBD-RE/DVD+RW-/RW-/RAM/CD-RWメディアは「Nero Express」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。

注意 DVD MovieWriter 7 BD version、WinDVDを使用する際のご注意

- 本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- 以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
 - ・DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
 - ・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生時、またはDVD MovieWriterで編集する場合
- CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合※は、以下の環境を満たしている必要があります。
 - ※グラフィックアクセラレータボード
 - ・PCI-Express接続
 - ・COPPIに対応している最新のドライバがインストールされていること
 - ※HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
- ※ディスプレイ
 - ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載

※操作手順については、本製品の画面で見るマニュアルをご覧ください。